

マルハニチロ株式会社

栄養・機能性に優れた水産物の健康価値提供

マルハニチロは、栄養や機能性を付加したおいしい水産物の安定的な提供を通じて、2030年までに栄養状態と健康寿命延伸に資する食品の研究開発と商品化を推進します。

<目標・取組>

1) 安定したおいしい水産物と摂食嚥下障がい者への加工食品の提供

- ・水産物のおいしさを最大限引き出すフレーバー制御技術や、長期間保存可能な微生物制御技術を活用し、日常あるいは災害時においても良好な栄養状態・健康維持につながる商品の開発を推進します。
- ・新たな水産物タンパク質生産法の研究とその商品化を推進します。
- ・摂食嚥下障がい者のために、良質なたんぱく質を配合したやわらか食（介護食品）の提供に努めます。

2) 栄養・機能性に優れたタンパク質と脂質を通じた健康価値の提供

- ・代謝プロファイリング技術(メタボロミクス・リポドミクス)を活用し、有用成分の生理活性を体系的に理解し、消化・吸収に優れた魚食や介護食等の商品化を推進します。
- ・魚肉由来タンパク質の機能を活用し、加齢に伴う機能低下(フレイル等)を遅延させる素材の開発と商品化を推進します。
- ・DHAを基軸とした水産物由来脂質の機能を活用し、生活習慣病の予防をはじめ、脳・循環器障害や認知症の予防を重点とし、健康寿命延伸に資する新規素材の開発と商品化を推進し、関連情報を積極的に提供します。

<達成状況（2023末時点）>

- ・摂食嚥下障がい者のための良質なたんぱく質を配合したやわらか食（介護食品）の提供の施策として、従来の素材型介護食品に加え、より簡便性の高いおかずセットメニュー「やさしいおかずセット」を発売しました。
- ・健康寿命延伸に資する新規素材の開発と商品化の施策として、心血管疾患に対する疾病リスク低減の特定保健用食品『DHA入りリサーラソーセージ ω （オメガ）』を発売しました。

<目標に向けた今後の取組>

「良質な脂質摂取」「適切なたんぱく質摂取」「適切な食塩摂取」についての自社基準を設定し、対象加工食品のうち基準を満たす製品売上比率を増加させます。また「通常の食事が困難な方への栄養摂取（栄養格差改善）」については、対象製品の販売金額を増加させます。

<関連情報>

[マルハニチログループ 統合報告書2024](#)

[健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ\(マルハニチロ（株）行動目標\)](#)

(東京栄養サミットアクションプランにおいて賛同した項目)

- 食料システムの変革 個人の栄養に関する行動変容の促進
 食関連産業のイノベーションの推進 途上国・新興国の栄養改善への支援

【企業・団体の概要】

マルハニチロ株式会社 <https://www.maruha-nichiro.co.jp/>